廣告料一行金二十五錢
れて効能ある紙面に他の依頼の向多しては自今第高左様御承知

艦浪速談判

速

なる

りて見棄も外聞も憚らず一文の錢の爲めに人を罵詈して怒鳴るが如きは偏狂の小なるものにして其大なるは大家の老翁が巨萬の富に居て尚ほ足るを知らず尋常一様の人事には智恵も分別も相應に働きながら錢の一段に至れば忽ち眞暗にして義理人情を忘れ慈悲もなくして唯貪るの一方のみ而して其貪り得たる錢を何の用に供するやと問はるれば答ふるに解なく唯錢が好物なりと云ふが如きは守錢の偏狂なり或は政治家が功成り名遂げて身退くことを忘れ又は他人の驅尾に就て僅に政治上の地位に置かれ一切萬事不如意なるにも拘はらず戀々去るみとを知らず其内實を視れば必ずしも利益の爲めに非ず唯政治を以て無上の榮誉と思ひ之を崇拜するみと守錢奴の錢に於けるが如き者あり又或は一介の書生又は田舍の紳士が何等の目的もなく工風もなくして唯政治と聞て騒き舞はり遂に身を亡ぼし家産を倒して尚ほ悟らざるが如き何れも政熱の偏狂と云ふ可し其他好事家が書畫骨董に心を狂はれ囲碁將棋音樂等に脱り學者が讀書推理に不養生を犯して病を釀し宗教家が自から自宗を信じ他を謗る等凡そ此種の奇行を計ふれば枚擧に遑あらず都て偏狂の名を下して妨なきが如し結局偏狂とは人事の一方に偏して尋常普通なる道理の外に逸するの病にして醫師の診察を以て辨ず可らざれども精神の働の平均を得ざるものなれば人生の居家處世假令ひ狂に至らざるも一事一物に凝り固まるは甚だ宜しからず時に或は全く百念を解脱して心機平均の修業肝要なる可し

移住殖民

社說

國民の發達に移住殖民の必要なるは云ふまでもなきことにして同人種の四方に蔓延するは猶ほ樹木の根を張るが如し八方より養液を吸集するものは生長して大木となれども盆栽は絲らず國丁朝夕の注意に依て僅に生命を維持するのみ英國が今日の富强に誇るは其人種に特別の才能あるが故に非ず其國土に無類の天惠あるにも非ず只藉方に其民を移し其人種を植ゑて至る所に小英國を作りうしに因るのみ同人種が蔓延すれば商賣貿易も自から發達し航海も奬勵を待たずして進歩すると共に兵備も隨て張らざるを得ずして此に富强の國を現出するなり今日本の人口は年々增殖して底止する所を知らず明治十七年には三千七百四十五萬餘に過ぎざりしものが同二十七年には四千百十二萬餘と爲り僅か十年間に三百六十七萬餘人を增加したり臺灣の人口は凡そ二百六十萬人とのみとなれば十年毎に臺灣ぐらゐの面積を外に得るに非ざれば忽ちにして人口内に溢れて其始末に困却するみとならん國勢の伸縮を別として單に内の事情より見るも外に向て大に出口を開くの必要を察す可し況んや移民と共に風俗習慣を移して我物品の需用を增加す可きは明白なるに於てをや試に布哇に對する輸出貿易を見るに明治十九年には僅に二萬五千餘圓に過ぎざりしに同廿八年には三十九萬三千餘圓に達したり九年間に殆ど十六倍の增加とは他に比類なき進歩にして其原因は主として移民に在るみと爭ふ可らず其輸入貿易は一進一退十年一日の如くなるに獨り輸出のみ移民と共に斯の如く增加したるは兩者の關係密なるを示すものなればなり然るに元來日本人には艱居の習慣ありて外に出づるを好まず又忍耐力に乏しくして迚も異境の辛苦に堪へざる可しとの說もあれども論より證據、今日までの實跡に徴すれば甚だ大膽にして颯々と外出し世界中大抵の地には日本人を見ざるみとなし布哇は申すに及ばず桑港、ヴァンクーヴァー、加奈陀、クヰンスランド、ニウカレドニヤ、フヒリッヒン群嶋、新嘉坡、浦鹽斯德等、日本人の移住するもの少なからずして南米に向ても今正に移住の計畫中なり又布哇は近來我移民を排斥せんとして昨今問題中なるにも拘はらず尚ほ續々渡航せんとするものあるのみならず朝鮮は年來殆んど無政府の有様にして身體財産も安全ならず暴徒の爲めに苦められたるものも少なからざれども尚ほ着實に多しする色なく其内地に侵入して行商なぜ爲す者特に一種の日本婦人が其筋の取締厳重なるにも拘はらず世界至る所に出沒するは人の知る所にして夫れ是れの事實が湊合すれば日本人は決して生地なき人民に非ざるを察するに足る可し今日に於ては布哇に於ては布哇の外大に觀る可き成績を示すもの少なしと雖も同國に於ては我移住者にして無に相應の財産を作り又土地を所有して一方の耕主と爲れるもの少なからずと云ふ移民事業の前途決して望なきに非ず左れば政府に於ては施政の要務として今後大に移民を誘導し又保護して遺憾なからしむるみと肝要にして今回の布哇事件に付ても所謂强硬談判など赤子の腕を捻るが如き見苦しき擧動なからんみとを望むは勿論なれども苟も移民渡航の路を妨害するものは一切除かざる可らず軍艦派遣の如きも時々巡遊せしめて在外同胞の安否を問ふみと肝要なりの爲めにも將た增殖する人口の始末の爲めにも移住殖民は日本の一大急務と知る可し

銀價下落と支那貿易

金貨法案は突然提出せられて利害の說々未だ盡くさゞるに匆々議會を通過していよ〳〵實施と定まりたれども實施の結果果して如何、明白に斷言し得るものはなる可らず金銀の比價は今後果して大變動なきや否や若しも之れありとすれば其原因は金に在るか銀に在るか或は銀の相場は時々の變動を免かれずと云ふも其變動は銀に非ずして寧ろ金の動くが爲めなりとの說ありて學者の論も未だ定まらざる次第なるに兎に角に今の世界の文明國を見れば何れも金國にして商賣貿易を行ふ其中に日本のみが獨り銀國とは甚だ面白からず近年來は金銀の比價も凡そ一定して大變動なきのみならず殊に清國との戰爭に少なからざる償金を收め得て準備の金にも差支なく旁々以て好機會なればとて速に金論の發生を見たるみとなり日本が果して金貨國と爲り得て他の金國に對しての商賣には假りに損得の影響なしとしたる處にて東洋の貿易即ち支那に對する輸出の如きは如何なる有樣を見る可きや或は金銀の比價が法案制定當時の割合にして永く動かざるに於ては差支なけれども一旦銀價下落の實を呈して其割合を變ずるみとあれば從來我國が西洋の金貨國に對して銀の下落の爲めに貿易上に利したる其反對に支那に對する我國の商賣は不利の結果なきを得ず即ち紡績絲を初として海産物の如き蜂寸蝙蝠傘の類の如き支那を目的の製造品は次第に輸出の困難を感じて貿易の不利を見るみとならん今日に其結果を云々するは早きに失するが如くなれども既に制定の當時に比すれば銀貨は寧ろ云ふて爲替相場を見れば五十何弗のものが昨今は四十弗臺の聲を聞くに至れり是れは單に一時の現象に過ぎずして更らに騰貴す可きや又は今後次第に下落す可きや其邊の事は容易に斷言す可らずと雖も世界の大勢を眺むるに彼の複本位論にして果して實行を見るの時は兎も角も之を外にしては別に銀價騰貴の原因も認む可らざるが如し若しも其下落が眞實にして更らに騰貴の樣もなきに於ては日本は幣制改革の爲めに從來西洋諸國に對して貿易上に利したる利益を失ふ尚ほ其上に支那向の輸出はいよ〳〵困難を感じて今日迄の好都合に反對の結果を見ざるを得ず一擧兩損のみならず此際我國人の大に注目す可きは近頃支那政府に於ては彼の内地に於ける製造の課稅を止めんとするの議ありと云ふ一事なり本來馬關條約に由て我國に收めたる自由製造の權利を彼に讓りて他の權利と交換したるは彼の内地に製造の事業を起すよりは寧ろ我國の製造品を彼の地に輸出するの利益を認めたるが故に彼れに課稅の自由を許したる次第なりしに今回は彼の政府が自から課稅の說を止めて内外人一樣に製造の便利を與ふ可しと云ふ果して事實にして我國人は既に支那内地の起業を不利益と認めて計畫を思ひ止まりたる其處に他の外國人が續々事實を起して彼の内地の製造盛なるにも至らば我製造品の輸出はます〳〵以て困難を感ぜざるを得ず是れは偶然の出來事にして金銀の關係とは全く別なれども我國人の大に考ふ可き所寧ろ抑も金貨法の眞意は西洋諸國と貨幣制度を同一にして外資の輸入を謀り財政の不如意を救ふと同時に經濟社會の融通を圓滑にせんとの目的に外ならざれども外資の輸入は果して目的通りに行はる可きや否や實際に覺束なき談にして當分の處、先づ以て賴む可らざるのみならず外國貿易は依然輸入超過の一方にして甚だ思はしからず尚ほ其上に支那の輸出はいよ〳〵困難を感じて是れ迄と反對の有樣を見るとあらんには戰爭の結果、幾多の人命を犧牲にして收め得たる償金をば恰も支那に返却するの實を演じ戰爭の利益は商賣の損失の爲めに全く抹殺せられて差引き本の木阿彌に歸するが如き始末も圖る可らず是れが差當り幣制改革の恩澤とありては實に豫想外の次第と云はざるを得ず我輩が其當時兎に角に利害の說を蠚したる上の事にて可しと論じたるは即ち是等の關係あるが爲めに外ならず其成行は今後大に注目す可き所なり

○米布合併問題の成行

米國代議院の一員が去月二十九日米布合併の決議案を提出したるよし即ち米國政治界の一部に合併論者あるを證するものなれども外交家の說に據れば勿論成功せざる可しと云ふ代議員の中には隨分突飛の人物もあるみとなれば決議案を提出したるは或は事實ならんかなれども一片の決議を以て人の國を併合するが如きは列國の關係より見るも到底出來べからざるみとなり結局此問題は一場の夢想に過ぎざるべしと云ふ

○土耳其は果

は土耳其が今回其宮第千三百二十六回誕生節ホメットの誕生節とは二十日なれども外なるべしとの說あり土耳其覆滅の時に土耳其は基督教に傳ふる聖書邪教徒の爲めに歴を日に換算せば千一百六十年と解せば其基督教ルサレムを征服して年數當さに其數に滿ち無きを待ちやと云ふ開偶像崇拜の基督教は之を百五十日即ち五年オットーマン帝國の一部ヂアの地方に侵入せる帝王たるヨーロンの之に相當するを始めとして其驗あり基督教徒期し且つ望む由迷信者と見ゆ

○莊田平五郎氏

せる莊田平五郎氏の說ば如何歟ず可きものは我運輸交通事業のざる可からず予が害するの競爭を云善を競ひ爭つて社ん事を欲するなりて之を促がすを得可る議君は毎に運輸一の美事を見る時して相競つて爽論の

○新潟縣の米金

流行熱を防遏する一則なるものを發し其定めて最密なる取締とせる者は類りに該が同縣知事は終に去潟市の外中蒲原、北蒲も賣買交換等の箇所なりつゝありし流行と云ふ